

2023年 5月 22日

特急しおかぜ・いしづち「8000系特急形電車」をリニューアルします

特急しおかぜ（岡山ー松山）、いしづち（高松ー松山）で運行している8000系特急形電車をこれからも快適にご利用いただけるよう、今年度から順次改装工事を行ってまいります。

客席へのコンセント設置、トイレの洋式化を行うとともに、JR四国では初となる車椅子フリースペースを設けた車両となります。

また、車両コンセプト「瀬戸の疾風」を進化させたエクステリアデザインとし、より特急らしいスピード感やスマートさを感じて頂ける列車へとリニューアルいたします。



1号車・8号車 先頭イメージ



ロゴイメージ



5号車・6号車 先頭イメージ

1. エクステリアデザイン

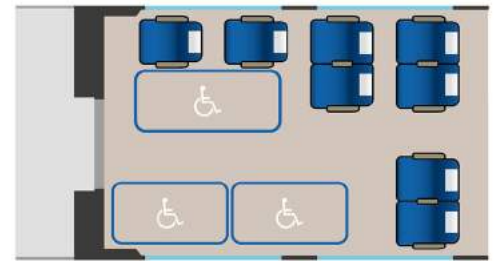
流線形の先頭形状から流れるオレンジのラインを車両全長にあしらったカラーリングで、8両の長い編成を際立たせるデザインとしました。オレンジ色は、瀬戸内の温暖な気候、愛媛の柑橘を表し、窓下ラインのグリーンは、香川のオリーブをイメージしたものです。このカラーリングは同じく特急しおかぜ・いしづちで運用している「8600系特急形電車」と共通の配色で、岡山・高松から松山に向かう特急列車を明確化する色彩デザインとしました。



8600系特急形電車

2. 車椅子フリースペース

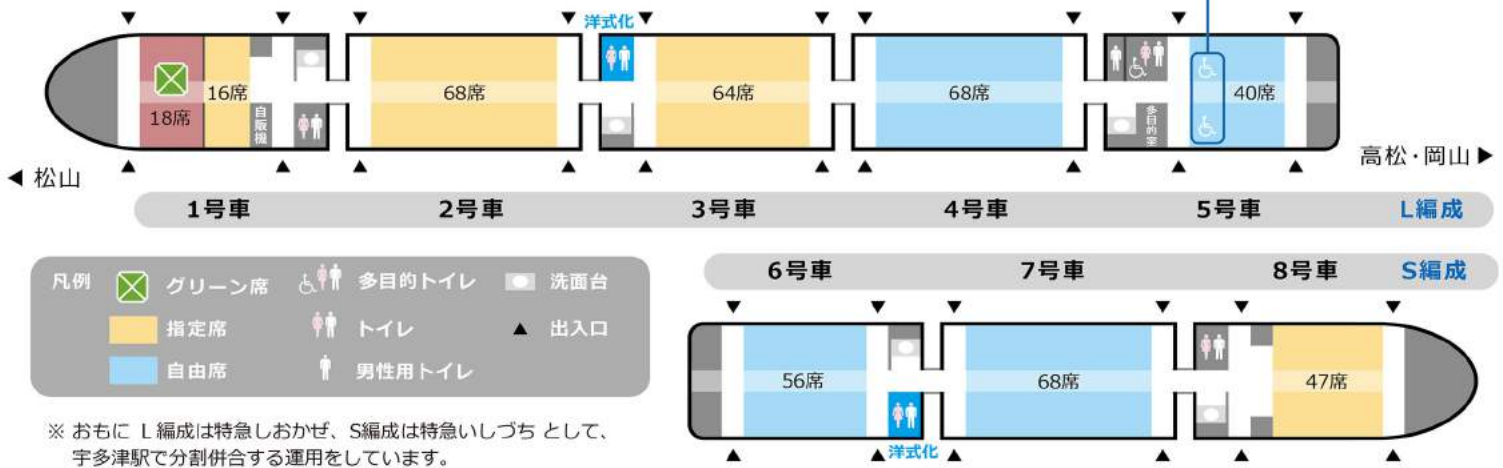
車椅子を利用されるお客様が、グループで快適に乗車できるスペースを5号車に設けます。



車椅子フリースペース

3. トイレの洋式化

和式トイレを改良し、全てのトイレを洋式トイレとします。



4. 座席設備

コンセントを、グリーン席と指定席の各座席、自由席の壁側に設けます。グリーン席は電動リクライニング及びフットレスト、読書灯を備えたハイグレードな座席です。

5. インテリア (別紙 イメージ図参照)

照明は、LED間接照明にリニューアルします。天井面だけでなく頭上の荷物棚面も照射し、室内全体が明るく開放的に感じられる演出を行います。

座席のモケットデザインは、グリーン席が「四国の芳醇なめぐみ」、指定席と自由席が、光きらめく「柑橘」と「瀬戸内の海」をモチーフとし、沿線の豊かで穏やかな自然を表現しました。

6. リニューアルスケジュール

2023年12月に S 編成、2024年8月に L 編成が、1 編成ずつ運行を開始します。定期検査での多度津工場への入場に合わせ、1 年間に2~3編成の工事を行い、全ての工事完了は2027年度の予定としています。



Car No 1 Green Car



Car No 1, 2, 3, 8 Reserved Seat



◀ 松山 1号車 2号車 3号車 4号車 高松・岡山 ▶



5号車 6号車 7号車 8号車



Car No 4, 5 Non Reserved Seat



Car No 6, 7 Non Reserved Seat